平成29年度　EMS内部環境監査の結果

実施概要

実　施　期　間	平成29年12月１１日（月）～平成30年1月23日（火）			
対　象　所　属	県庁ブロック	2所属	岐阜ブロック	2所属
	西濃ブロック	2所属	揖斐ブロック	1所属
	可茂ブロック	2所属	中濃ブロック	2所属
	東濃ブロック	2所属	恵那ブロック	2所属
	飛騨ブロック	2所属		
指 摘 事 項 等	指摘所属	1所属	指摘件数	1件
	指摘を受けた所属は、是正処置実施済み			
	主な指摘事項、指導事項及び推奨事項は以下のとおり			

【指摘事項】

主な指摘事項			件数
第4章	１自己点検 （２）所属における自己点検	使用量の10月及び11月分実績が把握されていない	1

【指導事項】

第2章	１環境関連法令等の適用の確認	・環境関連法令等調査票（第1号）について、該当項目にあがっていない項目があった。（該当項目：悪臭防止法）
	２環境目標の設定	・所属別環境目標については、妥当な目標設定となるよう検証、検討を行い、目標設定をすること。
第3章	２緊急事態への準備及び対応	・毒劇物事故の発生に備え、事故発生時の対応を検討すること。（マニュアル整備等）。 ・訓練・研修等の実施を検討すること。
	３研修の実施	・環境配慮活動手順書及び是正処置の周知研修の記録を「研修実施記録票（様式第５号）」に記載すること。
第4章	１自己点検 （２）所属における自己点検	環境配慮活動確認票１（第７号の１の１）について ・記載もれ。（特殊用途車） ・走行距離がわからない場合、使用時間を記入すること。 ・正確な数量を報告すること。
	（３）是正処置	・是正処置を実施すること。 ・是正処置の早期実施を図ること。

【推奨事項】

内容
実績や注意事項について、全員参加の所内会議において周知を行っている。（概ね2か月に１回）
デマンド監視システムの導入。
コピー機の用紙補充の記録を残すことで、使用量・時期を把握しやすくしている。
公用車の鍵の保管場所に、低燃費車の優先利用について張り紙をしている。
執務室の部分消灯を徹底している。
コピー機の前に、毎月の紙の使用量をグラフにしたものを掲示している。
ペットボトルのゴミ箱を撤去し、職員が各自ペットボトルを持ち帰ることにしたことで、所属としてのゴミの排出量の減量のほか、職員各自のゴミの減量化に対する意識向上につながった。
給食に提供している牛乳の空パックを生徒会でリサイクル活動を行っている。
ゴミ箱の設置数を増やさないようにしている。